



関根征士先生

原発ゼロの日本へ



国鉄新潟

春闘学習会開く

地本春闘学習会が2月25日10時より地本事務所で開催されました。講師に新大名誉教授の関根征士先生をお願いし、原発ゼロの日本へ、柏崎刈羽原発の閉鎖・廃炉を求める闘いのために」という内容で講演していただきました。

NO. 746
発行 12・3月20日
国鉄労働組合新潟地方本部
発行責任者 関川 和彦
編集責任者 教 宣 部



全国的な運動

原発を無くす全国組織があつて行動を提起しています。7月8日にビッグスワンで3000、5000名規模の反原発の県民集会を開催します。4月1日県民大集会を西大畑公園で開催、2000名規模を計画しています。県政、柏崎刈羽原発の再稼働について、泉田県知事は福島原発の検証が終わってから議論すると言っていますが、再稼働をしない

放射線について

放射線は、線・線・線、電磁波。電磁波で目に見えるものは光になります。波長の長いものは赤外線。マイク口波は、携帯電話や電子レンジに使用されています。

マイク口波は危険

電子レンジや携帯電話に使用されているマイク口波は危険な電磁波です。電磁波は人間の身体に影響を与えます。電子レンジは食品にマイク口波を当てて加熱します。

身体に悪影響

携帯電話は同じマイク口波を出していますので、身につけていると電子レンジと同じ状況になりますので悪影響を与えます。胸ポケットですと心臓へ不整脈の原因につながり、ズボンのポケットは生殖器に影響を与えます。携帯を身につけている場所によって、その場所以の影響を与えます。国によって携帯電話の電磁波について規制値があります。



4・1新潟県民集会

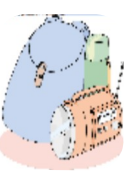
4月1日(日) 12時開場
新潟市西大畑公園

いのちと暮らし雇用を守る 4・1新潟県民大集会が開催されます。12時に開場、県内の特産品・赤飯・豚汁などの販売や各分野の運動ブースがあります。

文化行事が12時30分から大集会が13時30分から14時45分です。デモ行進もあります。

なぜ水素爆発が起きたのか

3月11日、東日本大震災が起きて24時間後、福島原発1号機が水素爆発が起きたのか？燃料棒は長さ3メートルあり、冷却水から露出すると温度が上昇し爆発しました。露出すると2000度以上に達します。



福島原発は 広島型原爆136発分

福島原発は、広島型原爆136発分に相当します。福島県境で放射能測定を行った「セシウム137が多い。自然界からの放射能は年間1ミリシーベルトです。(徐染基準)

セシウム137、30年で放射能半減

セシウム134、2年で放射能半減

広島で被爆しその後、5年で白血病、20年で肺がん、など5年から10年で発病しています。

内部被爆

子どもが成長期に内部被爆すると被爆によって傷ついた細胞が成長していく過程で、被爆した細胞が、ひとつでも増殖し内部被爆が拡大していきます。子どもが小さければ小さいほど癌の発生率が高くなります。



裏面に続きます

尿からセシウム

福島県で子どもの放射能検査を実施しました。その結果、36万人の子どもも尿からセシウムが検出されました。セシウムは、線が出ます。(測定は1kgに対して浴びた放射線量)内部被曝は尿によって排出されますが、膀胱にセシウムが溜まりまます。それが原因で膀胱癌が発生します。



身を守るために

食品について毎日食べる物とそうでない物と規制値は違ってくると思います。飲料水は厳しくすべきです。ヨーロッパの規制基準は、8ベクレル・4ベクレル(大人・子ども)。日本政府は原発に対しての正確な情報が国民に伝わっていません。アメリカには、すぐ伝えていきます。子どもたちには被爆させてはなりません。

放射能測定は、測定器によって最低検出値が異なります。測定できない放射能値が出てきます。(測定できない微量の放射能)

精度の高い測定器でなければ測定できない場合があります。放射能汚染から身を守るには、測定し続ける必要があります。

関根先生から、約1時間半と限られた時間でしたが、放射能の性質や危険性についてわかりやすく講演していただきました。

矢部執行委員あいさつ 国労東日本本部

東日本本部・矢部執行員から東日本大震災後の現場の状況が報告されました。



JR東日本に対し、現場の要求について団交を申し入れました。水戸、福島管内の放射能測定を要求した。会社は測定しないと回答しました。作業があるが安全が確認できていません。

せん。健康診断実施の要求に対し非難区域は実施、水戸は実施している。仙台は実施していないので要求しています。



水戸地本は、この間5回の申し入れを行いました。水戸支社は国が示した基準を参考にしています。徐染・測定をしています。仙台支社は放射能に対応していない、対策・放射能測定も行っていません。健康診断も実施していません。

3・11の問題点を集約し要求を出していきます。

現在、全国で54基の原発がありまますが稼働しているのは2基だけになっています。

春闘学習会は10時から12時までの2時間でしたが、原発問題、放射能汚染など、注目している内容でした。これから全国展開で反原発の運動が急速に広がって行きます。

国労も大会方針にあるように反原発の闘いを強めて行きましょう。



ダンプトラックパレード



4月22日(日)10時~
新潟市西区近鉄物流に集合

今年も「ダンプトラックパレード」を実施します。4月に入ると暖かくなり春、花見の季節ですね。ダンプトラックパレードは、何台もダンプ・トラックが連なり新潟市内中心部を走行します。

車体の側面に要求・スローガンを書いた横断幕を張り出し、新潟市民に訴えます。

多くの組合員の参加をお願いします。



編集後記

3月に入りました。組合員のみならず、大雪、ご苦労さまでした。大変な冬でした。拡大地方委員会でも多くの委員から発言がありましたが大雪で列車が運休する状況が多く発生しました。

本線で列車が雪で止まり、救援など多く出動しました。国鉄当時はどんなに雪が降っても公共交通機関で他は運休しても国鉄だけは運休しませんでした。今と国鉄当時とどこが違うのでしょうか？



これから山菜シーズンですね。今年は大雪だったので例年より雪解けは遅いでしょうか。

しかし、放射能汚染について講演がありました。放射能は土や植物に吸着する性質があるそうです。山の地形では沢など、くぼ地に放射能は溜まりやすいそうです。今年は大安全か？測定器持参で山菜取り？安全か、そうでないのか判断は測定器で測定しないとわかりませんね。

